

# スギの伐採・植替えに 最大35万円/haの 支援が受けられます！

現在、国民の約4割が花粉症を患っており、花粉発生源となっているスギ人工林を減らすことが喫緊の課題となっています。

政府では、10年後にスギ人工林を約2割減らすことを目指して、スギ人工林の伐採・植替えの加速化を進めています。

その一環として、この度、「スギ人工林伐採重点区域」に指定され、森林経営計画における伐採・造林計画が策定されていない箇所、森林所有者の方が、森林組合等の林業経営体への委託により、スギ人工林の伐採・植替えを行う場合に、**最大35万円/haの協力金をお支払いする事業**（「花粉の少ない森林への転換促進事業」）が始まっています。

是非、多くの森林所有者の皆様、本事業をご活用頂けるよう、お願い致します。

## 協力金の金額

- 協力金の金額は、**最大35万円/ha**（※チェーンソーで伐採する場合）です。

※ 高性能林業機械で伐採する場合であっても、搬出距離が1km以上であれば、協力金の対象（8万円/ha又は25万円/ha）になります。

- 協力金は、各都道府県の事業参加者から、**森林所有者に直接支払われます。**

（森林所有者から伐採・植替えを受託して森林経営計画を策定・変更した**林業経営体には、別途、12万円/haの協力金**が支払われます。）

## 対象森林

- 都道府県が設定する「**スギ人工林伐採重点区域**」かつ**森林経営計画を策定・変更する森林**

※ スギ人工林伐採重点区域や主伐・再造林に係る森林経営計画の有無については、都道府県にお問合せください。

## 手続き

- 森林経営計画は、森林組合等の林業経営体に策定・変更して頂く必要があります。
- 林業経営体は、伐採・植替えの予定を含む森林経営計画を策定した上で、事業期間内（令和8年2月6日まで）に伐採を終える必要があります。

## 手続き

- 植替えに当たっては、花粉の少ない苗木（スギ、ヒノキ）又は広葉樹の苗木を植栽して頂く必要があります。
- 「**花粉の少ない苗木**」は、成長と品質の優れた「**精英樹**」から選抜された品種であり、試験研究機関により、**優れた成長と品質が確認**されていますので、安心してご活用いただけます。
- 伐採後の**地拵え・植栽や下刈り等の経費のうち実質68%は、補助金（森林整備事業）**で賄われます。（経費が100万円であれば、森林所有者のご負担は32万円となります。）



# 「花粉の少ない苗木」とは



- ✳️ 花粉生産量が少ない品種の苗木のことで、伐採跡地への植栽に使われています。
- ✳️ **無花粉苗木、少花粉苗木、低花粉苗木、特定苗木**の4種類があります。
- ✳️ 成長と形質の優れた「精英樹」から選抜され、成長や形質に遜色はありません。
- ✳️ 現在、生産されているスギ苗木の半分以上は、花粉の少ないスギ苗木が占めています。

## 無花粉品種

【品種数】 スギ：28 品種

【説明】 花粉を全く生産せず、林業用種苗として適した特性を有するもの。  
雄花は一般のスギと同様に着けるが、花粉は生産しない。



無花粉スギも普通のスギと同じように雄花を着けます。

葯(やく)の中に花粉が全くありません。



一般的なスギ

葯(やく)の中に花粉が詰まっています。

## 少花粉品種

【品種数】 スギ：147 品種

ヒノキ：56 品種

【説明】 成長・形質に優れている「精英樹(第1世代)」の中から、雄花の少ない品種(1%以下)を選抜したもの。



一般的なスギ



少花粉スギ品種

## 低花粉品種

【品種数】 スギ：16 品種

【説明】 成長・形質に優れている「精英樹(第1世代)」の中から、雄花が相当程度少ない品種を選抜したもの。

## 特定母樹

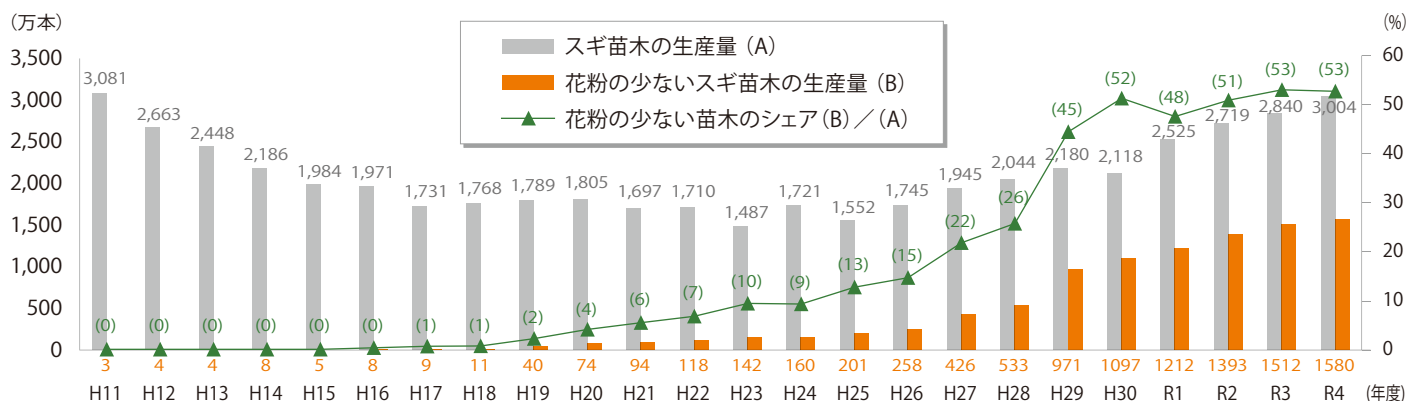
【品種数】 スギ：305 品種

ヒノキ：103 品種

【説明】 第2世代精英樹(エリートツリー)等のうち、  
①生長量が在来系統の1.5倍、②材の剛性が平均以上、③幹が通直、④雄花が少ない品種(一般的なスギ・ヒノキの花粉量の概ね半分以下)の基準を満たし、農林水産大臣が指定したもの。

画像提供：国立研究開発法人森林研究・整備機構森林総合研究所 林木育種センター  
品種数：令和6年3月末時点

## 花粉の少ないスギ苗木の生産量等の推移



出典：林野庁業務資料

- ✳️ 成長と形質の優れた「精英樹」から選抜され、成長や形質に遜色はありません。
- ✳️ 花粉の少ない苗木の開発は、1996年から始まり、現在、生産されているスギ苗木の半分以上は、花粉の少ないスギ苗木が占めています。

ご不明な点やご質問がございましたら、お気軽に事務局までご連絡ください。

送付先 および 問い合わせ先

一般社団法人 日本森林技術協会 事業部 林業経営グループ 花粉対策事務局  
〒102-0085 東京都千代田区六番町7番地 TEL:03-3261-9125 FAX:03-3261-3044  
ホームページアドレス <https://www.kafuntaisaku.com> メールアドレス [kafuntaisaku@jafta.or.jp](mailto:kafuntaisaku@jafta.or.jp)

